

# 川口市立 グリーンセンター 植物見どころマップ



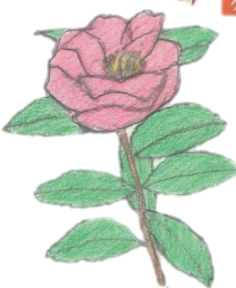
## ① シナマンサク (マンサク科マンサク属) 見頃：1月～2月

中国原産のマンサクであり、香りの強い大きな黄色いリボン状の花を咲かせます。早い時期から花を咲かせるため、前年の枯葉が残っていることがあります。



## ② ニホンスイセン (ヒガンバナ科スイセン属) 見頃：12月～1月

甘い上品な香りを漂わせ、白い花びらに副花冠（ふくかかん）と呼ばれる黄色いラッパ状の花を咲かせます。香り成分には気分を落ち着かせ、ストレス軽減の効果があるとされています。

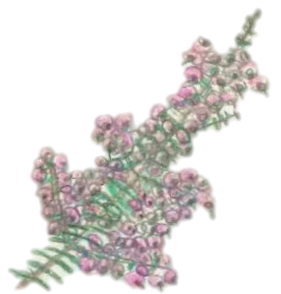


## サザンカ 園内各所で観賞できます！ (ツバキ科ツバキ属) 見頃：12月～3月

12月頃から咲き始める冬の代表的な花であり、「川口市の木」にもなっています。ツバキとよく似ていますが、花弁がバラバラに落ちることや、枝に毛が生えるといった違いがあります。

## ⑤ ボケ (バラ科ボケ属) 見頃：1月～5月

寒い時期から咲き始め、長期にわたってピンク色や白色の花が楽しめます。庭木、生垣等としてよく利用されており、盆栽としても人気のある植物です。大正時代には川口市や新潟市を中心にボケの栽培が盛んに行われていたと言われています。



## ④ ジャノメエリカ (ツツジ科エリカ属) 見頃：12月～4月

ピンク色の花の中にある黒い葯（やく）が蛇の目のように見えることからこの名が付いたと言われています。花は冬から春先まで楽しむことができます。



## ③ マンリョウ (サクラソウ科ヤブコウジ属) 見頃：11月～1月

大きな赤い果実と常緑の濃い緑の葉が縁起植物として親しまれています。センリョウとよく似ていますが、センリョウはセンリョウ科であり、実が葉より高い位置につくことが特徴です。

